

外付けデバイス

ユーザ ガイド

© Copyright 2006 Hewlett-Packard
Development Company, L.P.

Microsoft は、米国 Microsoft Corporation の
米国およびその他の国における登録商標で
す。

本書の内容は、将来予告なしに変更される
ことがあります。HP 製品およびサービスに
対する保証は、当該製品およびサービスに
付属の保証規定に明示的に記載されている
ものに限られます。本書のいかなる内容
も、当該保証に新たに保証を追加するもの
ではありません。本書の内容につきましては
は万全を期しておりますが、本書の技術的
あるいは校正上の誤り、省略に対して責任
を負いかねますのでご了承ください。

初版：2006 年 5 月

製品番号：406744-291

目次

1 USB デバイスの使用

USB デバイスの接続	2
USB デバイスの停止	2
必要な USB ソフトウェア	2
USB レガシー サポート	3

2 ドッキング コネクタの使用

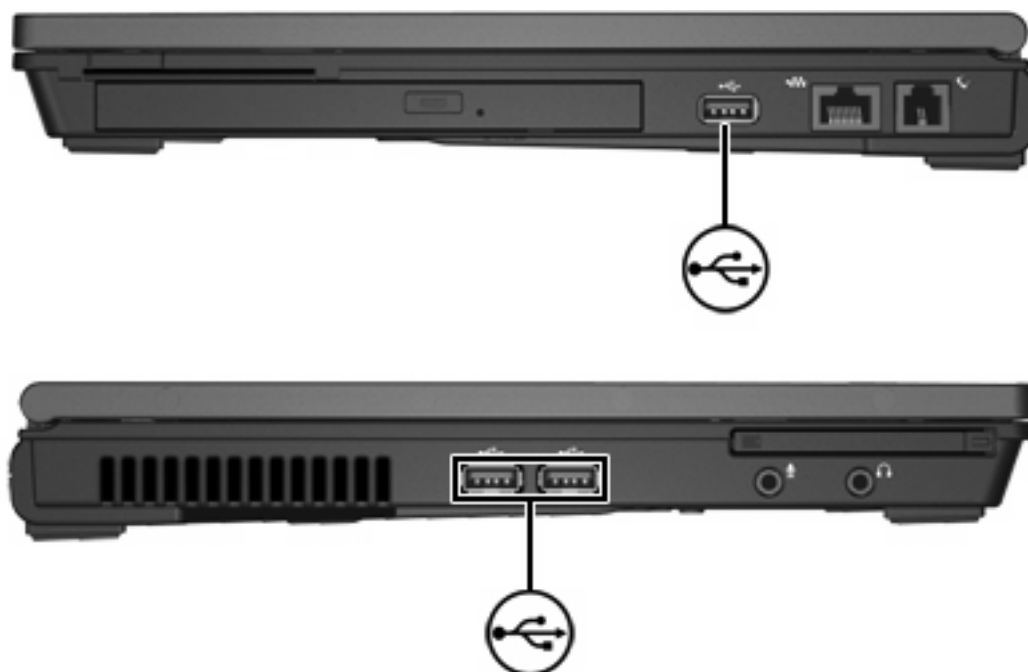
3 赤外線ポートの使用

索引	9
----------	---

1 USB デバイスの使用

USB（Universal Serial Bus）は、USB キーボード、マウス、プリンタ、スキャナ、ハブなどの別売の外付けデバイスをコンピュータや別売の拡張製品に接続するためのハードウェア インタフェースです。ハブを使うとシステムに USB ポートを追加できます。ハブが、コンピュータや他のハブに接続できます。

このコンピュータには標準 USB ポートが 3 つ装備されています。



USB デバイスの接続



注意 USB コネクタの損傷を防ぐため、USB デバイスの接続時に必要以上の力を入れないでください。

コンピュータに USB デバイスを接続するには、デバイスの USB ケーブルを USB ポートに差し込みます。デバイスが検出されたことを示す音が鳴ります。



注記 初めて USB デバイスを接続したときに[新しいハードウェアが見つかりました]というメッセージがタスクバーの右端の通知領域に表示されます。

USB デバイスの停止



注意 情報の消失やシステムの応答停止を防ぐため、USB デバイスを取り外すときは、まずデバイスを停止してください。

USB デバイスを停止するには、次の手順で操作します。

1. タスクバーの右端にある通知領域の[ハードウェアの安全な取り外し]アイコンをダブルクリックします。
2. 一覧から USB デバイスをクリックします。



注記 [ハードウェアの安全な取り外し]アイコンを表示するには、通知領域の[隠れているインジケータを表示します]アイコン（[<]または[<<]の形）をクリックします。

3. [停止]をクリックします。

必要な USB ソフトウェア

USB デバイスには追加ソフトウェアを必要とするものもあります。通常はデバイスに付属しています。デバイス固有のソフトウェアについて詳しくは、デバイスに付属の説明書を参照してください。

USB レガシー サポート

USB レガシー サポート（デフォルトでは有効）により以下の機能を利用できます。

- コンピュータの起動時に、USB ポートに接続された USB キーボード、マウス、またはハブを使用する。または Microsoft® Windows® 以外のアプリケーションやユーティリティで、USB キーボード、マウス、またはハブを使用する。
- 別売の外付けマルチベイから起動または再起動する。

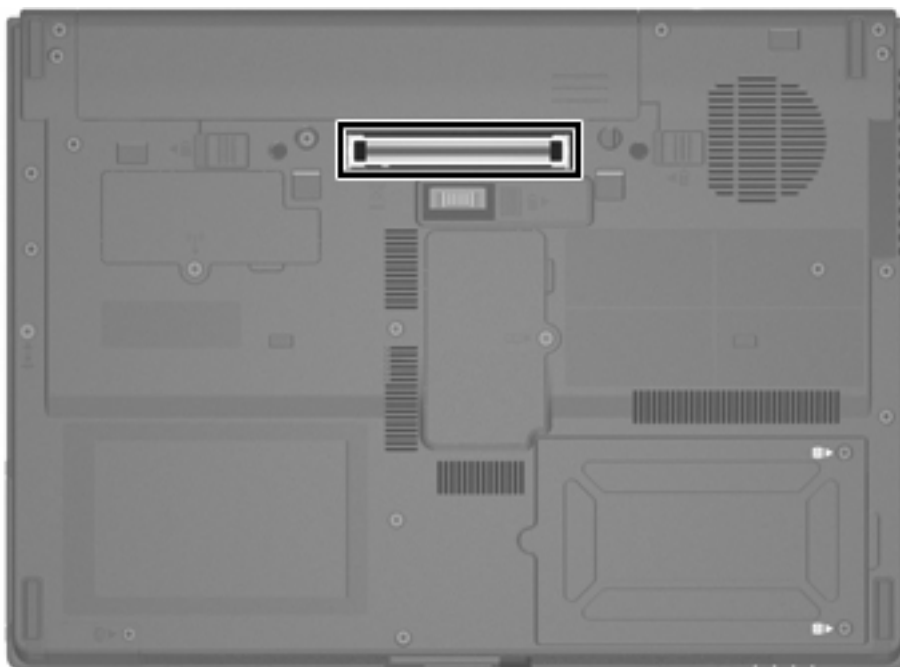
USB レガシー サポートの有効/無効を切り替えるには、次の手順で操作します。

1. コンピュータの電源を入れるか再起動し、画面の左下隅に[F10 = ROM Based Setup]メッセージが表示されている間に **f10** キーを押して、[Computer Setup]を起動します。
2. 矢印キーで **[[System Configuration]（システム コンフィギュレーション）→[Device Configurations]（デバイス コンフィギュレーション）]**の順に選択します。
3. 矢印キーを使用して、[USB legacy support]（USB レガシー サポート機能）を[Enable]（有効）または[Disable]（無効）に設定します。
4. 設定を変更して[Computer Setup]を終了するには、矢印キーを使用して **[File]（ファイル）→[Save Changes and Exit]（変更を保存して終了）**の順に選択し、画面の説明に沿って操作します。

設定は、コンピュータを再起動したときに有効になります。

2 ドッキング コネクタの使用

コンピュータの底面にあるドッキング コネクタを使用すると、コンピュータを別売のドッキング デバイスに接続できます。別売のドッキング デバイスには、コンピュータで利用できるポートおよびコネクタが装備されています。

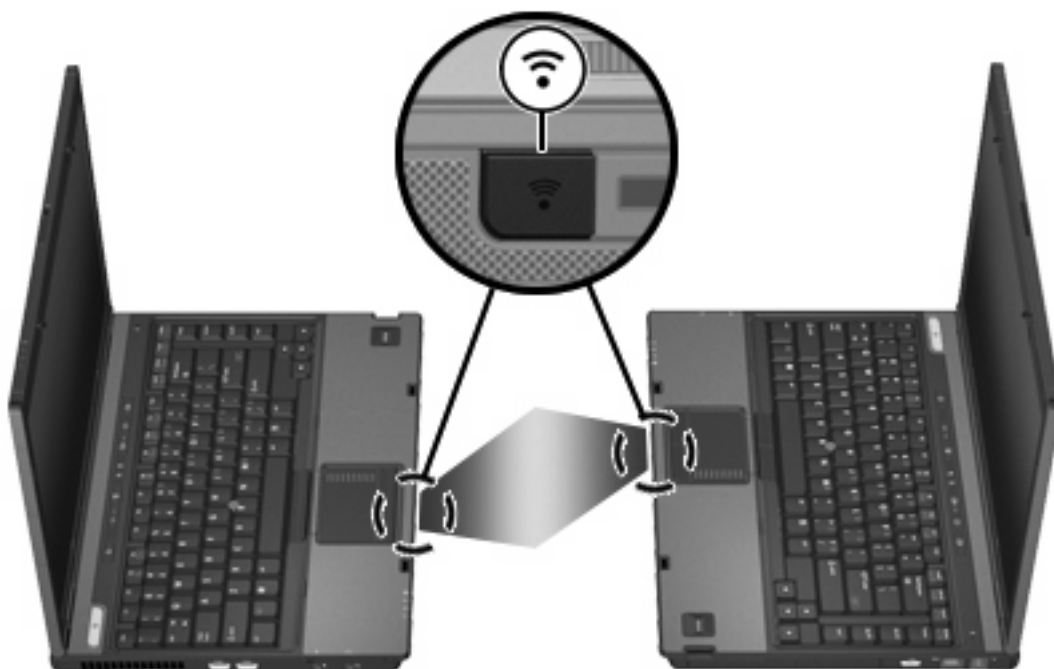


3 赤外線ポートの使用

このコンピュータは IrDA に準拠しているため（4 Mbps 規格）、IrDA に準拠した他の赤外線装置との通信が可能です。

このコンピュータの赤外線ポートは、最大 115 Kbps までの低速通信および最大 4 Mbps までの高速通信の両方をサポートします。赤外線通信のパフォーマンスは、赤外線装置の性能、赤外線装置間の距離、および使用するアプリケーションによって異なります。

赤外線通信信号は、目に見えない赤外線ビームを介して送信されるため、赤外線装置間には障害物を置かないでください。



索引

U

- USB ケーブル、接続 2
- USB ソフトウェア 2
- USB デバイス
 - 接続 2
 - 説明 1
 - 停止 2
 - 必要なソフトウェア 2
- USB ハブ 1
- USB ポート、位置 1
- USB レガシー サポート 3

け

- ケーブル
 - USB 2

せ

- 赤外線 7

そ

- ソフトウェア
 - USB デバイス 2

と

- ドッキング コネクタ 5

は

- ハブ 1

ほ

- ポート
 - USB 1
 - 赤外線 7

